



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を開く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】 「まほうかける」

まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

運動会を通して子どもたちの成長を ～ 自信をもつ ～

校長 早坂 昌俊

7月3日は、コロナウイルス感染拡大に伴い延期していた中名寄小学校の運動会の日です。感染防止対策のため今年度も地域合同運動会ではなく児童、保護者での実施としました。残念に思っている地域の皆様もいらっしゃるかと思いますがご理解いただき、心の中で応援していただければありがたいです。

子どもたちは、楽しみにしている運動会に向けて毎日練習をしています。団体競技では縦わりでの紅白の組に分かれ、高学年がリーダーとなり計画的に練習を進めています。リーダーは朝学習が終わると今日の練習メニューを全員に伝え、休み時間になると声をかけて練習を始めます。紅組がリレーの練習をして白組が大玉転がしの練習をするなど紅白それぞれが自主的に練習をします。練習は途中で先生方にアドバイスをもらいながらリーダーが進めます。運動会のような全校行事で高学年が活躍する場面が多いことは小規模校の特徴でありよさでもあります。責任感や自尊感情が育つよい機会です。そして、全校のリーダーとして活躍する高学年の姿を見て、低・中学年の子どもたちは自分たちのこれからあるべき姿を学んでいきます。

授業時間の練習で先生方が大切にしていることは、今日の練習のねらい、めあてを示し、終わった後に、がんばれたかどうかめあての振り返りの機会をもつことです。自分の取組を振り返ることは、自分たちの自主練習の活動にもつながります。効果的な自主練習を進めることができればそれは自信にもつながります。

また、「褒めること」「認めること」も大切にしています。褒めることと認めることは同じことのように思われるかもしれませんが、「すごいね」「頑張ったね」とその子にに応じて褒めることは、集団の一員としての自信や誇り、自己有用感をもたせることにつながります。さらに、それぞれの子の目標や工夫することなどの基準に沿ってどこまで達成できたかを認めることは、子どもの自信の継続につながります。学年が上がるにしたがって、褒められたい気持ちよりも認めてほしい、認めてもらいたいという思いの方が強くなってくるようです。ご家庭でも運動会が終わったら、褒めてあげることはもちろんその子の目標や工夫点の達成を認めてあげてほしいと思います。

中名寄小学校のめざす子どもの姿のキーワードは「自信をもつ」であり、運動会などの行事の取組も子どもたちのよい成長の機会です。

運動会が終わると、1学期の登校日は12日となり学習のまとめの時期になります。1学期はコロナウイルス感染防止の対策をとり、教育活動を行ってきました。緊急事態宣言の間は音楽での合唱や鍵盤ハーモニカの学習などは単元を入れ替え、鑑賞の学習を先に実施するなど工夫しながら教育活動を進めてきました。また、マスクの適切な着用、ソーシャルディスタンスの確保についても留意してきました。コロナウイルスの感染拡大は、まだ油断できない状況です。今後も適切な感染症対策をとりながら子どもたちの学びを止めないよう努めて参ります。保護者の皆様にもご理解、ご支援をお願い申し上げます。

避難訓練

16日(水)火災を想定した避難訓練をおこないました。緊急事態宣言中のため、消防署の方に来ていただくことはできませんでしたが、自分の命は自分で守ることを意識し、真剣に避難をすることができました。火事や災害はいつ起きるかわかりません。その時にどういった行動をすればよいのか知り、安全に避難できる実践力を身に付けさせていきたいと思えます。



写生会

実物を見たまま、じっくり描く。中名寄小では、毎年、地域の方の協力を得て、写生会を行っています。今年も、低学年は水間牧場の牛、中学年は鷺見さんのトラクター、高学年は校舎を描きます。学年に沿った目標を立て、取り組んでいます。力作をお楽しみに！



タブレット活用

【家庭科】

動画を見ながら縫い方を確認しています。



タブレットの活用を始めてからか3ヶ月が経ちます。5月の参観日でも活用している場面を見ていただきましたが、今では子どもたちも使い方に慣れ、毎日、様々な授業で活用しています。授業を行う先生方が日々、効果的な活用の仕方について学び、試行錯誤しながら、それぞれの授業で実践を積み重ねています。

【社会科】jam boardというアプリを使い、ペアで学習した内容をまとめています。



【算数】

デジタル教科書のように画像に書き込み、大型テレビに映してみんなで確認します。



体力テスト

本校では、「運動に親しみ、体力に自信をもつ子の育成」を目指して、校内研修を進めています。子どもたちの体力向上に向けた取組の一つとして、体力テストを実施しました。

日頃から身体を動かす機会が多い中名寄の子は、昨年の記録を超えるよう、目標をもって取り組み、好記録を更新していました。自分の記録が更新されていくことで、自信につながり、運動以外の活動にもよい影響を与えています。



田植え&かぼちゃの苗植え



1日(火)、2年ぶりに田植え体験を行いました。昨年は、臨時休校中のため実施できませんでしたが、今年度は天気にも恵まれ、地域の鷺見さんの田んぼをお借りし、保護者の久保さんに全面的にご協力いただきました。

初めての田植えに泥だらけになった1・2年生、楽しそうに田んぼの感触を味わいながら植えた3・4年生、慣れた手つきで最後まで取り組んだ5・6年生。それぞれがこれまでの経験を生かし、楽しみながら行うことができました。秋の収穫を楽しみに、観察にも取り組んでいきます。

かぼちゃの苗植えを高学年が優しく教えています。



中名寄の宝物

15日(火)低学年が生活科の学習で神社山を散策に行きました。中名寄の宝物であるヒメギフチョウの幼虫の餌となるオクエゾサイシンを葉の特徴から同じものを見つける活動です。探していると、ヒメギフチョウの小さな幼虫も見つけることができました。また、蝉の抜け殻やキアゲハの幼虫が食べるハナウドを見付けるなど、自然の中で思いっきり五感を働かせることができました。もちろん、熊対策(神社山で爆竹を鳴らす、熊よけの鈴を鳴らす)もしっかり行いました。



熊に注意！

今年は、4月から私達の中名寄地域周辺の生活圏内で熊の目撃情報が続いています。学校では、熊の目撃情報があり次第、市役所へ連絡し、周辺の巡視、警戒を行っていただいています。

また、教職員での登下校時や外活動での見守りなど、注意を払いながら教育活動を進めているところです。

今後も、目撃情報があり次第、保護者の皆様には迅速にお伝えします。

廃品回収のお知らせ

中名寄地域・保護者の皆さん

ご協力をお願いいたします！

【期日】 令和3年7月24日（土）
午前8時より回収開始（小雨決行）
雨天の場合は、別日に回収します。

【回収方法】

○町内会の各お宅まで回収に伺います。玄関先などにまとめておいていただくと助かります。

○当日、参加できる保護者の方は、参加する際にそれぞれお持ちください。

【回収物品】

古新聞、古雑誌、段ボール

ご注意 今年は、缶、瓶類の回収は行いません。ペットボトル等のプラスチック類、電気製品、上記以外のガラス瓶は回収できません。

PTA 名寄川イカダ下り



7月24日(土)

10:00~

12:30

PTAでイカダを作って、子どもたちを乗せ名寄川を下ります。ライフジャケットを着

て流れる体験や生き物観察もして、自然に親しみます。幕別橋の上からご覧になれます！

7月の行事予定

1	木	開校記念日
2	金	朝会 交通指導 前日準備
3	土	運動会
4	日	
5	月	振替休業日
6	火	後片付け 個人懇談(~12日まで)
7	水	
8	木	児童会 PTA役員会
9	金	市へき集合学習(低・中) 特別日課5時間
10	土	
11	日	
12	月	情報モラル講座
13	火	
14	水	
15	木	不審者遭遇避難訓練 給食費納入日
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	木曜日課 クラブ
20	火	やまゆり号 ALT いじめ防止サミット
21	水	1学期終わりの会 大掃除 5時間授業
22	木	海の日 夏休み(8/16まで)
23	金	スポーツの日
24	土	廃品回収・イカダ下り
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	